

INON

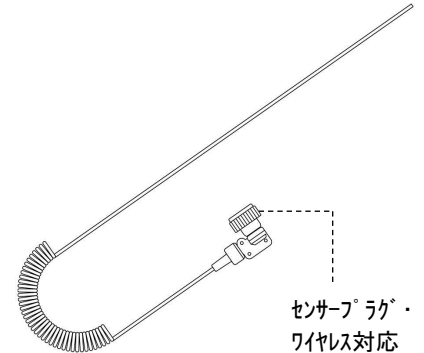
イン L 型光 D ケーブル

イン製品のお買い上げ有難う御座います。

イン L 型光 D ケーブルは、対応するデジタルカメラの内蔵フラッシュ光を導く事で、外部ストロボ撮影を簡単に実現する、光ファイバーを用いた接続オプションです。

製品内訳 :
・ L 型光 D ケーブル L ×1
・ 使用説明書(本書) ×1

対応カメラシステム :
(2018 年 5 月現在)
・ イン X-2 +
キヤン EOS80D/6D/70D/60D/50D/40D/30D/20D/10D (*1, *3)
・ イン X-2 + パナソニック GF2/GF1 (*1, *3)
・ イン DN-880 + ニコン E880 (*1)
・ イン DN-800 + ニコン E800 (*1)
・ イン「L 型光 D ケーブル・キャップ W38 セット」に対応するカメラシステム (*1, *2)
・ イン「L 型光 D ケーブル・キャップ W2-W37 セット」、及び
「L 型光 D ケーブル・キャップ W39-W54 セット」、及び
「L 型光 D ケーブル・ブッシュ W52-W60 セット」に対応するカメラシステム (*2)
・ オリンパス PT-E05 + オリンパス E-520 (*1, *2, *4)
(*1) 1 灯目の外部ストロボ 接続用
(*2) 2 灯目の外部ストロボ 接続用
(*3) 2-4 灯目の外部ストロボ 接続用
(*4) オプションの「光ファイバー用・2 穴ゴムキャップ」をお買い求め頂くか、PT-E05 付属の、「光ファイバーケーブル差込口」を塞ぐ為のゴム製「キャップ」を加工する必要があります。加工の詳細は、下記 [PT-E05 接続前の準備](#) をご確認ください。



接続対応ストロボ : **L 型光 D ケーブルをそのまま、取付け可能な機種(ワイレス 対応、ストロボ)**
(2018 年 5 月現在)
・ イン Z-330、S-2000、Z-240【Type4】、D-2000【Type4】

L 型光 D ケーブルのセンサーラックを、「センサーラック・ワイレス非対応」(別売)へ交換する必要がある機種(ワイレス 非対応、ストロボ) (※)

- ・ イン Z-240【Type3/Type2/Type1】、D-2000【Type3/Type2/Type1】
D-2000W、D-2000Wn、D-2000S、D-180、D-180S、Z-220F、Z-220、Z-220S
- ・ イン TTL 調光センサー Z + イン Z-22
- ・ イン TTL 調光センサー SB + 対応する TTL オートストロボ
- ・ イン TTL 調光センサー YS + 対応する TTL オートストロボ
- ・ イン フォーカスライトコントローラー + イン Z-220F/Z-220S/Z-220/Z-22



**「センサーラック・ワイレス非対応」
【別売】**

(※) **交換方法については、「センサーラック・ワイレス非対応」付属の「ストロボ側 L 型コネクタ仕様変更手順書」をご参照の上、センサーラックの交換を行ってからご使用下さい。**

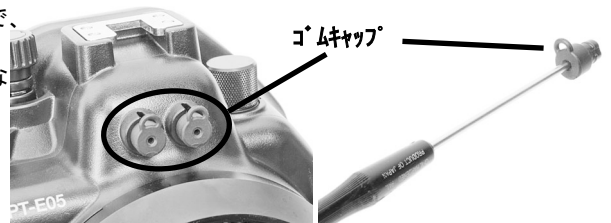
PT-E05 接続前の準備 :

- ・ PT-E05 には、オリンパス純正の水中光ファイバーケーブルを取り付けるための差込口がありますが、光 D ケーブル L をそのまま取り付ける事が出来ません。オプションの「光ファイバー用ゴムキャップ」をお買い求め頂くか、PT-E05 に付属している、「光ファイバーケーブル差込口」を塞ぐ為のゴム製「キャップ」(以下「ゴムキャップ」と記述)を下記要領で追加する必要があります。

PT-E05 の場合のみ

「PT-E05」に付属している、「光ファイバーケーブル差込口」を塞ぐ為のゴム製「キャップ」の追加加工(以下、「追加作業」と記述)を行う前に、本説明書「追加作業」等を行なうに当たっての項、及び各製品の使用説明書/保証書を良くお読み頂き、弊社、及び各製品の販売/製造会社の保証条項について、ご確認/ご理解頂いた上、実際の作業を行って下さい。

「ゴムキャップ」には、途中まで穴があいていますので、刃など先の尖った道具で、穴を貫通させます。あいた穴の端は、ゴムの小片が残らない様、カッターなどできれいに整えて下さい。



接続方法 :

- ・ L 型光 D ケーブル L の「光ファイバー断端」を、カメラシステム側の「ダブル光 D コネクター」(X-2)/「光 D コネクター」(DN-880、DN-800)/「フルタイムユニット/遮光板ユニット」(L 型光 D ケーブル・キャップ W2-W37 セット/W39-W54 セット、L 型光 D ケーブル・キャップ W38 セット) / 「光ファイバー用・2 穴ゴムキャップ」(L 型光 D ケーブル・ブッシュ W52-W60 セット)へ固定します。各カメラシステムへの固定方法につきましては、対応製品付属の使用説明書をご確認ください。

- ・ PT-E05 では、まず、L 型光 D ケーブル L の「光ファイバー断端」をオプションの「光ファイバー用ゴムキャップ」/「ゴムキャップ」に差し込んだ後、「光ファイバー用ゴムキャップ」/「ゴムキャップ」を「光ファイバーケーブル差込口」(PT-E05)に取り付けます。
この際、カメラの内蔵フラッシュの光が確実に伝わる様、L 型光 D ケーブル L の「光ファイバー断端」を、「光ファイバー用ゴムキャップ」/「ゴムキャップ」から 4mm ほど突き出させます。また、「光ファイバー断端」に、ゴムの小片などが付いていない事を確認して下さい。



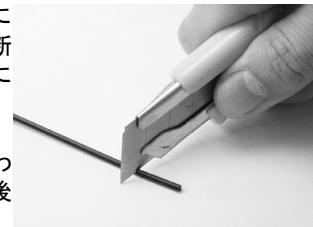
4mm ほど突き出させる

(接続方法続き)

- ・ L型光Dケーブルの“黒”ラatchet側端[ストロボ側コネクタ]を、ストロボ側の“センサー”部(Z-330、S-2000、Z-240、D-2000W、D-2000Wn、D-2000、D-2000S、D-180、D-180S) / “調光センサー”部(Z-220F、Z-220S、Z-220)、或いは“TTL調光センサー” / “フォーカスライトコントローラー”へ直接ねじ込み、外部ストロボ側に固定します。各ストロボへの固定方法につきましては、各ストロボ / TTL 調光センサー/フォーカスライトコントローラー付属の使用説明書をご確認下さい。
強く締め過ぎると、各コネクタ、或いは接続機器側の接続部が破損する可能性がありますので、ご注意ください。

メンテナンスについて

- ・ ご使用後は、カメラシステム/ストロボ等から取り外し、真水中(30℃以下)に数時間静置して塩分等をよく取り除いた後、エアガン等で水滴を吹き飛ばし、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、乾燥させて下さい(完全乾燥には数日掛かります)。
- ・ 特に各コネクタ内側の“光ファイバー断端”は丁寧に洗い、塩分を良く落して下さい。“光ファイバー断端”に傷が付いたり、塩分が残留して曇ってしまったら、信号がうまく伝わらなくなる場合があります。
- ・ 上述の理由等で信号が伝わり難くなった場合や、ケーブルを短くして使用するには、必要に応じて光ファイバーを切る事が出来ます(L型コネクタ側の光ファイバーを切断する場合は、弊社ホームページの『TOP > テクニカル > L型光ケーブル分解組立』にて公開しております『L型コネクタ仕様変更手順書』をご参照下さい)。
- ・ 光Dケーブルの切断には、カミソリやカッターナイフ等、鋭利な刃物を使って下さい。光Dケーブルの中心にある光ファイバーの切断面に凹凸が出来ると、光信号が伝わり難くなります。切断前の状態よりも断面の凹凸が酷くなった場合や、切断後に信号が伝わり難くなった場合は、切断作業をやり直して下さい。



使用上の注意

- ・ L型光Dケーブルは超耐久仕様(最小曲げ半径 2mm)となっておりますが、それ以上曲げたり、強い刺激が加わったりすると、内部で折れる可能性があります。また、長時間曲げたままにすると形状が記憶されてしまいます。上記光ファイバー断端の劣化以外であっても、正常に信号が伝わらなくなりましたら、オプションの「交換用光ファイバー-L型光Dケーブル/L型光ケーブル用」と交換して下さい。
- ・ L型光Dケーブルをカメラシステムやストロボに接続した状態で、ケーブルを持ってそれらを持ち運ぶなどすると、光ファイバーがL型コネクタから外れたり、ストロボ/L型コネクタ/光ファイバー等が破損する恐れがあります。このような扱いは避けて下さい。

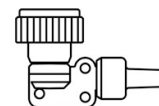
「追加作業」等を行うに当たって

PT-E05 の場合のみ

- ・ 本書で説明を行っている「追加作業」等は、「PT-E05」の販売/製造元であるオリンパスイメージングが関知している物ではありません。「追加作業」等についての質問、お問合せ等は、決してオリンパスイメージングに行わないで下さい。また、同様の理由により、「追加作業」等を行う場合、お客様ご自身が全ての責任を負う必要がある事をご確認下さい。
- ・ 「追加作業」等を行う事によって、プロダクトの保証期間内であっても、オリンパスイメージングの無償修理を受ける事が出来なくなる可能性があります。予めご了承下さい。プロダクトの保証条項詳細や付属品の入手方法等につきましては、「PT-E05」付属の使用説明書/保証書をご確認下さい。
- ・ 万一、「追加作業」等を行う事によって不具合(プロダクト本体、プロダクト付属品、プロダクト内にセットするカメラ本体等の不具合等)が生じた場合、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- ・ 万一、「追加作業」等を行う事によって浸水等の不具合が生じ、この不具合に起因する、付随的損害(撮影に要した諸費用及び撮影により得べかりし利益の喪失等)が発生した場合においても、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- ・ 以上の注意事項、及び補償条項について、ご納得頂けない場合には、「追加作業」等を行わないで下さい。未使用の場合に限り、関連製品の返品を受け付けます。詳細につきましては、弊社までお問合せ下さい。

オプションについて

- ・ 交換用光ファイバー-L型光Dケーブル/光ケーブル用 [保守部品] ￥4,300-(税抜)
本製品からストロボ取付用のコネクタを除いた物です。
- ・ 光ファイバー用・2穴コネクタ ￥160-(税抜)
- ・ ストロボ側L型コネクタキット(ワイヤレス対応) [保守部品] ￥2,500-(税抜)
本製品から光ファイバーを除いた、コネクタキットの交換キットです。
- ・ センサーラック・ワイヤレス対応 [保守部品] ￥600-(税抜)
本製品に標準装備されている、ワイヤレス対応、ストロボ用のセンサーラックです。
- ・ センサーラック・ワイヤレス非対応 [保守部品] ￥600-(税抜)
ワイヤレス非対応、ストロボ用のセンサーラックです。本製品を、ワイヤレス非対応、ストロボ(本書内「接続対応ストロボ」の項参照)に使用する場合に、本製品のセンサーラック・ワイヤレス対応と交換します。



有限会社 イノ
〒247-0061
神奈川県鎌倉市台 2-18-9
Tel. 0467-48-2174
Fax. 0467-48-2178
E-mail support@inon.co.jp
URL
http://www.inon.co.jp/